

仕上がりが美しく、施工が簡単なシステム間仕切り材。

ECO WALL

エコウォール

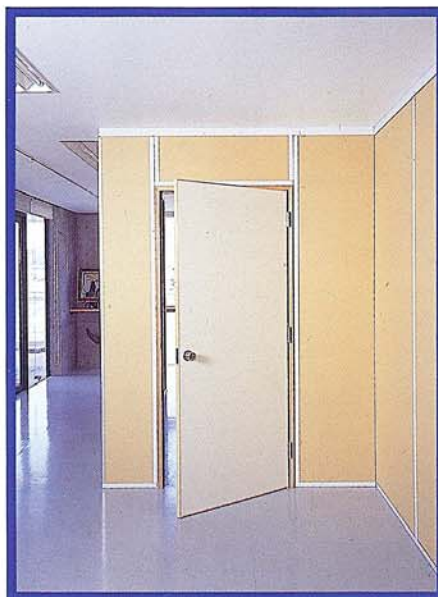
特許申請中



DAIICHI METAL FACTORY CO., LTD.

ECO WALL エコウォール

建築現場、とりわけ改造工事や模様替え工事では、仮設間仕切りが必要となります。エコウォールは、その仮設間仕切りに最適な材料として開発した画期的な間仕切り材です。ビスや釘を使わず、ボード差し込み式の組立工法ですから、誰にでも簡単に素早く仕上がります。また、片側から施工できますので、足場も片側だけで済み、材料のほとんどが再利用でき、たいへん経済的です。もちろん、化粧パネルなどを使用することで本設の間仕切りとしても充分その用途に応えることができます。



■従来工法との比較

	従来工法の場合	エコウォールの場合
1	ランナーを鉄やビスで固定するため、床や天井にキズがつきます。	ランナーをスプリングスタッドで上下につっばるため、床や天井にキズがつきません。
2	ボードやシートを取り付けるためにビスや釘を使います。	ボードの取り付けは、差し込み式のためビスや釘は必要ありません。組み立て、解体が早くできます。
3	工事完了後、解体した仮設間仕切り材は、廃材として処分しなければなりません。	材料はほとんどが再利用でき、廃材処分費がわずかですみます。
4	パーティションを再利用する場合、天井高が変わればボールやパネルは使用できません。	天井高200%(+100%)の変化に対応できます。なお、それ以上の高さの変更の場合でも、スプリングスタッドの上部をとりかえることで対応できます。

「エコウォール」とは……

Ecology ▶

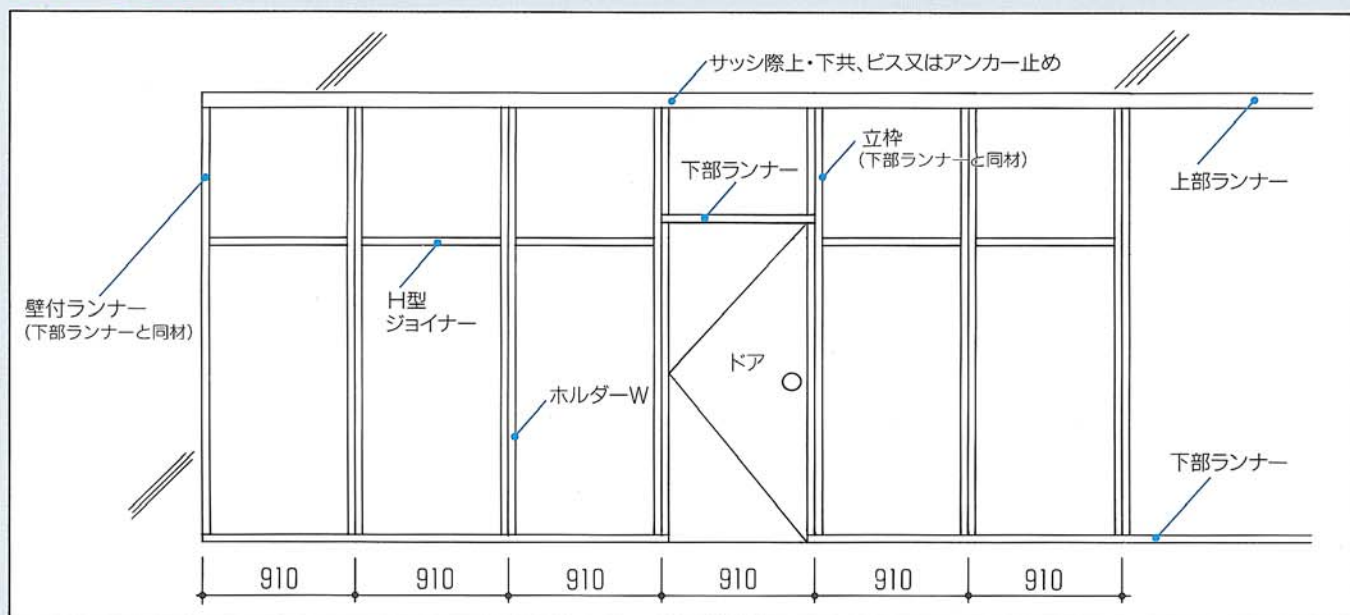
エコウォールに使用する材料は、繰り返し使え、廃材となる部分は、ほとんどありません。「資源を大切にし、地球環境にやさしい」という発想が基本です。

Economy ▶

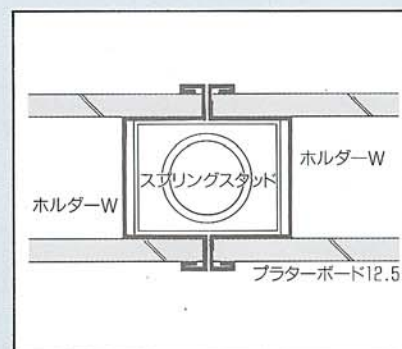
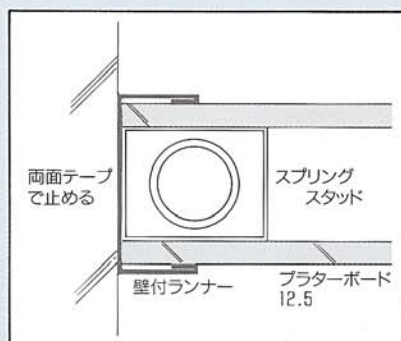
エコウォールは、何回も繰り返し使えるので、たいへん経済的な間仕切り材です。

エコウォールは、仮設にも本設にも使える組み立て簡単、
美しい仕上りのシステム間仕切り材です。
材料の再利用が可能ですので、たいへん経済的です。

【施工要領】



- 1 墨出し 床、天井にランナー取り付けのための印をつける。仮設間仕切りの場合は、解体後、目立たないように小さな印をつける。
- 2 ランナー取り付け 上部ランナー、下部ランナーをスプリングスタッド2本で、床、天井面にバネを効かせて突っ張って取り付ける。両面テープ併用。
※長期間使用する場合や、人や台車が接触すると思われる時は、ビスや鉄などで固定する。
- 3 壁付ランナー取り付け 両面テープでランナーを壁面に固定する(下部ランナーと同材)。
- 4 スプリングスタッドはめ込み 壁から150%以内にスプリングスタッドのターミナル(上部)を、手で下方に押し下げ、ランナーにはめ込む。
- 5 ボード差し込み 壁付ランナーとスプリングスタッドのすき間にボードを差し込む。
- 6 ホルダー取り付け ボードのもう一方の端に、ホルダーを取り付ける。
- 7 スプリングスタッドはめ込み ホルダーの溝(凹部)にスプリングスタッドをはめ込み、壁際にすき間がないように押し付けて固定する。
- 8 ホルダー取り付け スプリングスタッドをつつむように、2本目のホルダーを取り付ける。
- 9 ボード差し込み 以下繰り返し。



- 10 貼仕舞L型ランナー取り付け L型ランナーAを両面テープで壁に取り付ける。
- 11 最後のボード(片側)差し込み 最後のホルダーと壁との寸法を測りボードをカットする。
片面にボードを差し込む。

12 スプリングスタッド
取り付け

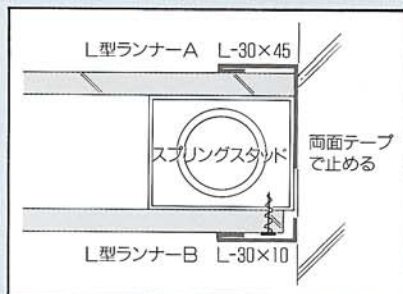
ボードをL型ランナーAとスプリングスタッド
ではさみつけ壁際に押し付けて立てる。

13 最後のボード
(もう一方)ビス止め

3%短かくカットしたボードをスプリングスタ
ッドにビスで止める。

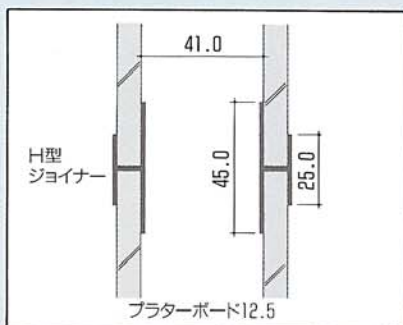
14 L型ランナーB
取り付け

両面テープでボードに取り付ける。



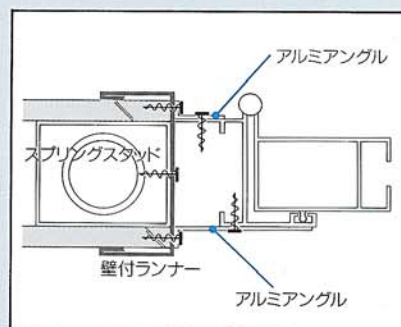
15 ボードの継ぎ目

ボードの横継ぎ目はHジョイナーを用い上下
のボードを差し込む。



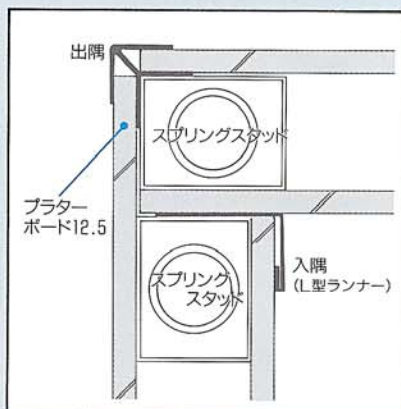
16 サッシまわり

サッシとの取合部は、ランナーをスプリングス
タッドにビス止めし一体化にする。
ランナーとサッシを、アルミアングル(等辺・不
等辺)の組み合わせでビス止めし固定する。



17 出隅・入隅

粘着テープを用い、スプリングスタッドに固定
してボードを差し込む。



■片面仕上りの施工

片面しか仕上げる必要のない場合、エコウォール片面仕上げ用部材を用いる。
施工手順は、両面仕上げと同じ。

1

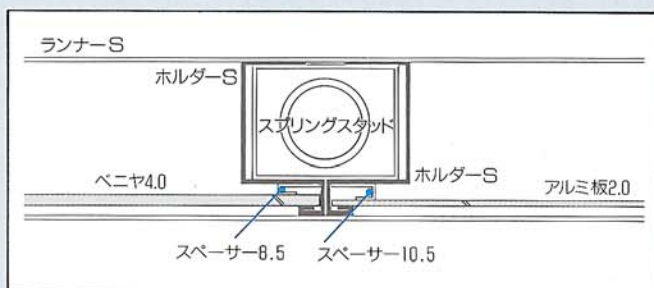
ボードを差し込むのに、ホルダーSを使用する。
それにもないランナーも上部ランナーS、
下部ランナーSを用いる。

2

仕上げ材のボードの板厚によって、スパーサ
ーを選ぶ。

3

スパーサーは、ホルダーSとボードのすき間
に差し込んでボードを固定する。

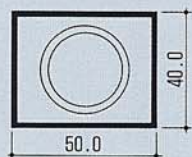


[部 材]

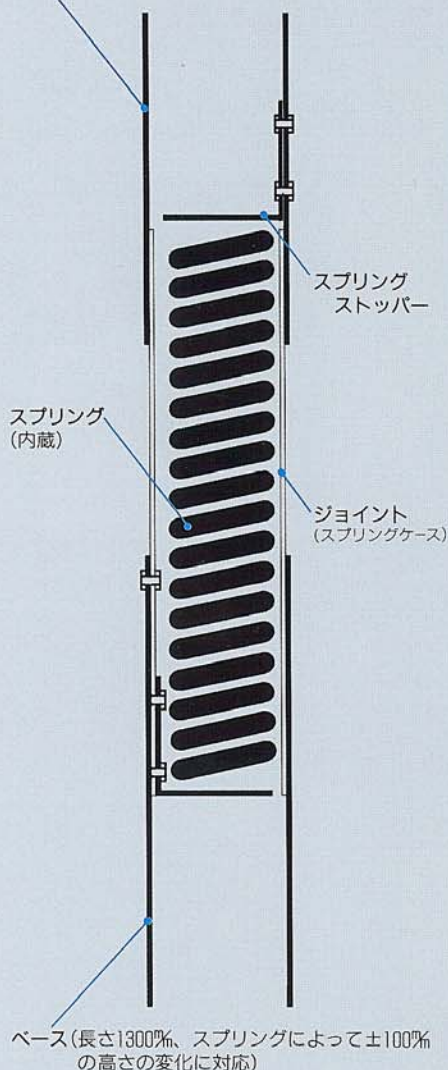
▶スプリングスタッド

表面処理鋼板 板厚0.5%

エコウォールのスプリングスタッドは、角スタッド(40×50%)の中間部に、スプリングを仕込んだ間柱です。ベース(下部/φ=1300%)とターミナル(上部)に分かれており、ターミナルは天井の高さによって、長さを決定します。ベース内のスプリングは、200%(±100%)の変化に対応します。



ターミナル(長さは、天井の高さによって決める)

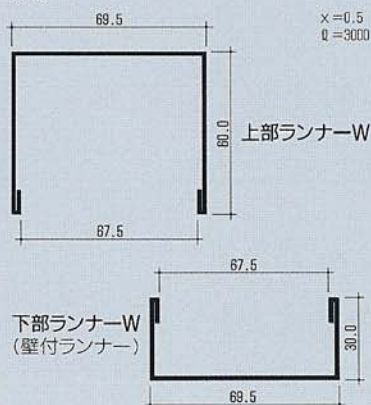


※スプリングスタッドは、あらかじめ施工場所の天井高を確認し、ご発注ください。

両面仕上用部材

▶ランナー ●カラー鉄板(ホワイト)●板厚0.5% ●定尺3000%

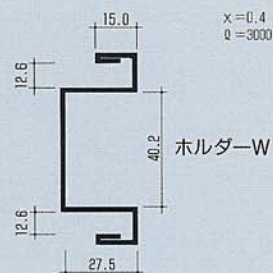
※耐震対策として、ランナーの深さを60%にしました。



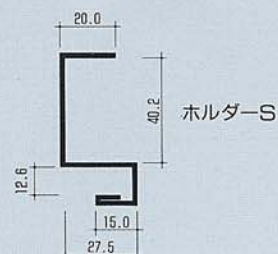
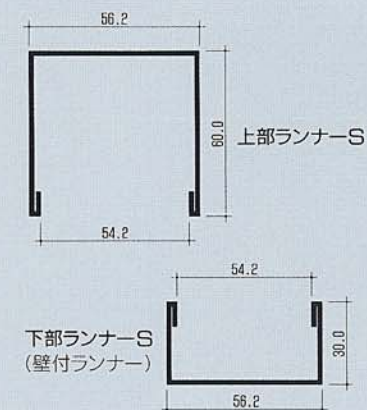
▶ホルダー ●カラー鉄板(ホワイト)●板厚0.4%

※ホルダーは、天井高から10%を差し引いた寸法でご発注ください。

※ホルダーの溝(12.6%)に、ボードを差し込んで保持します。



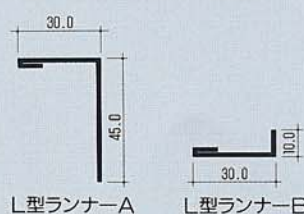
片面仕上用部材



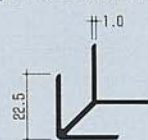
片面用・両面用共通部材

▶L型ランナー(貼仕舞用)

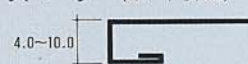
●カラー鉄板(ホワイト)●板厚0.5%



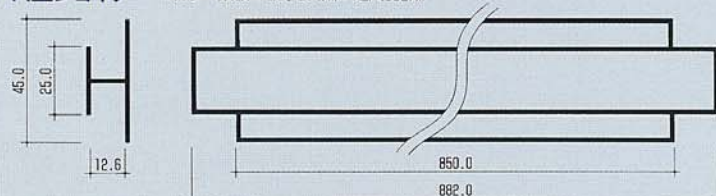
▶出隅 ●アルミ●板厚1%●定尺3000%



▶スペーサー (ボード押え)



▶H型ジョイナー ●カラー鉄板●板厚0.4%●定尺882%



株式会社 **第一金属製作所**

〒581 八尾市八尾木北5丁目41番地 TEL.0729(92)0838 FAX.0729(92)4746